

2013.11.30.SAT

データ解析のためのR GUIフロントエンド

株式会社 ef-prime
鈴木 了太
suzuki@ef-prime.com

自己紹介

■ 株式会社 ef-prime

- 各種データ分析関連サービスを提供
 - ・ 2006年3月設立
 - ・ 東京都中央区
- 業務内容
 - ・ 企業向けデータ分析コンサルティング
 - ・ ソフトウェア受託開発
 - ・ データ分析トレーニング
 - ・ その他ソフトウェアの開発、公開



ほか、個人として `pvclust` パッケージの開発・サポート

R AnalyticFlow

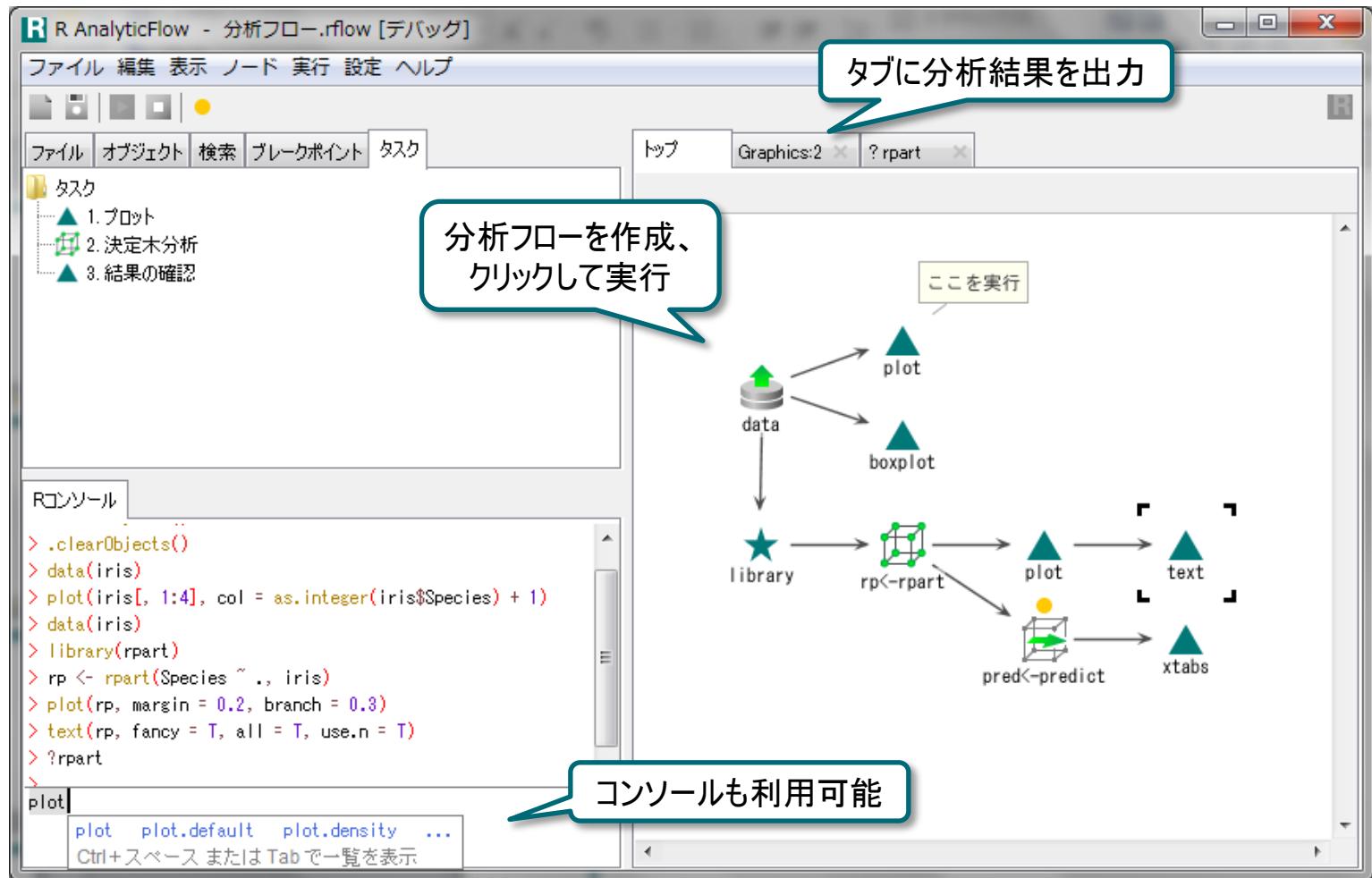


R AnalyticFlow とは？

- フローチャート形式のR GUI フロントエンド
 - Javaで開発、RとはJRI経由で接続
 - 各種オープンソースソフトウェアで構成
 - R AnalyticFlow自体もオープンソース(BSDライセンス)
- マルチOS、多言語対応
 - Windows / Linux / Mac OS Xに対応
 - 日本語または英語が選択可能
 - 世界各国で利用
- 以下のサイトからダウンロード

<http://www.ef-prime.com/>

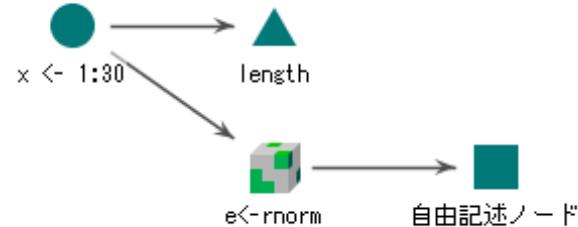
R AnalyticFlow とは？



R AnalyticFlow とは？

■ 特徴

- 分析過程をフローチャート形式で記述
 - ・ 思考が整理できる
 - > 分析の「本流」と「支流」を分離
 - ・ 作業グループでの共有がしやすい
 - ・ 再利用が簡単
 - > Rの使い方を知らなくても、右クリックして「実行」するだけ



- 小回りが利く
 - ・ コンソールからの実行も可能
 - > ちょっとした確認などはコンソールで
 - > コンソールの履歴をもとにフローを作ることもできる

おもな機能

■ 分析のサポート

- オブジェクトビューア
- Rオブジェクトのキャッシュ

■ コーディング支援

- コードの補完・整形
- デバッグ機能
- Rスクリプトのインポート・エクスポート



■ 使いやすさ

- 自動バックアップ & 復元
- 充実したチュートリアル
- インストールも簡単

R AnalyticFlow 2.1

■ リリース情報

- 2013年11月29日公開
 - Windows / Linux / Mac OS X



■ 新機能

- Rオブジェクトの種類別表示
 - データフレーム、関数、その他オブジェクトに分けて表示
- エディタ機能の強化
 - カラム名からモデル式を簡単に作成
- フォントサイズの変更
 - プрезентーションでもコードが見やすい

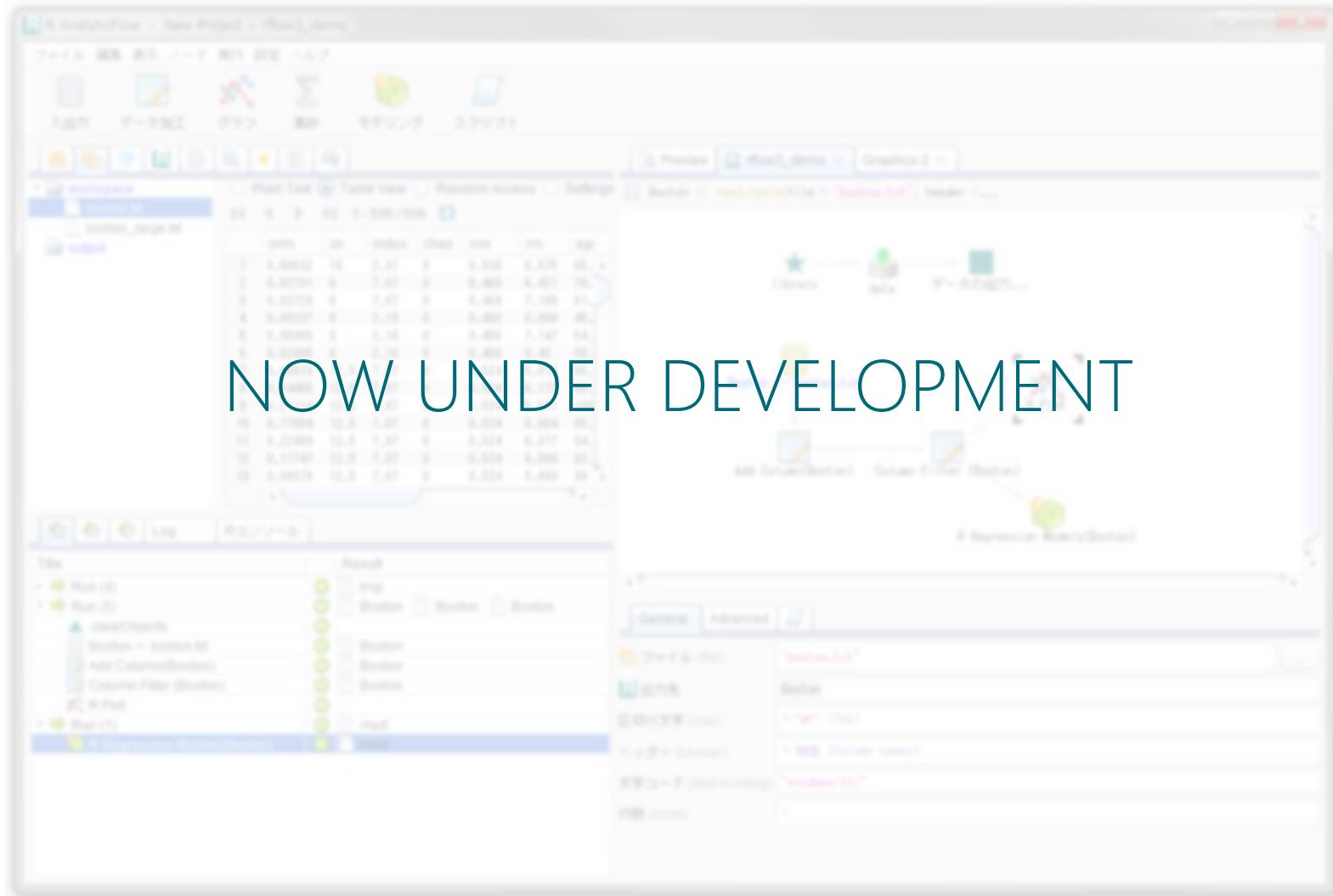
<http://www.ef-prime.com/>

What's Next?

3

What's Next?

NOW UNDER DEVELOPMENT



What's Next?



■ 開発方針

- “Real GUI for Data Analysis”
 - 「GUIによる分析」を本当の意味で可能に
 - > R初心者でも扱いやすく、学習の助けにも
 - > コーディングの負担を軽減し、ケアレスミスを削減
 - > ユーザー定義によるGUIの拡張も視野に
 - データ分析のプロセスに沿った設計
 - > 「データの読み込み」から「分析結果の出力」「自動化」まで
 - > 外部ツールとの連携も検討
 - チームでの作業をサポート
 - > 分析の過程をフローとして整理・共有
 - > メンバーの役割、知識レベルに応じた利用

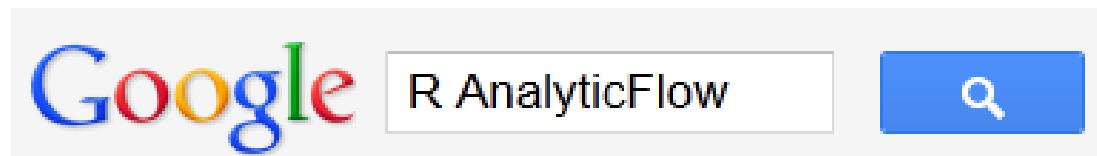
What's Next?

■ 開発状況

- 開発プロトタイプを社内で運用中
- 早期リリースを目指して鋭意開発中
 - ・ 基本設計はおおむね確定
 - ・ 年明けには個別機能の作り込みに移行予定



最新情報



<http://www.ef-prime.com/>

RjpWikiでも情報を公開させていただいております。